



G I G Aスクール構想とは？

校長 村澤 和夫

『GIGAスクール構想』をご存じでしょうか？ 現在文部科学省が進めているこの構想では、義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などが5年計画で整備されます。

既に赤泊小学校では、無線LANの工事が終了しており、学習者用PCを収容する充電キャビネットの設置も完了しています。GIGAスクール構想に則った学習活動が可能となる環境整備が着々と進行しています。

GIGAスクール構想の目的は、児童一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。多様な児童に、個別に最適化された学び、創造性を育む学びを提供することが可能になり、それによって児童の資質・能力が一層確実に育成できるようになることを目指すというものです。

これにより、学習はどう変わってくるのでしょうか？ 文部科学省の資料によれば、次のような変化が期待できます。

【1人1台端末での一斉学習】

- ・ 授業中、教師は一人一人の反応を把握できる。
→ 児童一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能になる。

【1人1台端末での個別学習】

- ・ 児童が個々に同時に別々の内容を学習することができる。
- ・ 児童個々の学習履歴を記録できる。
→ 児童一人一人の学習の必要性や学習の状況に応じた個別学習が可能になる。

【1人1台端末での協働学習】

- ・ 児童一人一人の考えを互いにリアルタイムで共有できる。
- ・ 児童同士で双方向の意見交換が可能になる。
→ 各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる。

他にも、「インターネットを使った調べ学習」、「写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作」、「他校や他の施設との遠隔学習」などが可能となってきます。(機器やソフトウェアなどの制約、セキュリティ面の制約、指導する側の技量の問題などから、すべてが可能になるとは限らないのですが...)

導入される端末ですが、佐渡市では、OSに「Windows10」を使用したタブレット端末が導入される予定です。(自治体毎に導入機材やOS、ソフトウェアは異なります。県内ではiPadを導入した自治体もあります。)

これらにより、学校の教育は大きく変わってくることが予想されます。あの学級は積極的にタブレット端末を活用しているのに、この学級は活用されていないと言われることのないように、各教員も新たな技術(スキル)を身につけることが急務となってきます。研修も急ピッチで進んでいくことになります。

また、将来的には家庭での学習スタイルにも変化が出てくることが予想されます。各家庭でも環境整備やICTに関するスキルアップが求められる時代になってくるのでしょうかね。

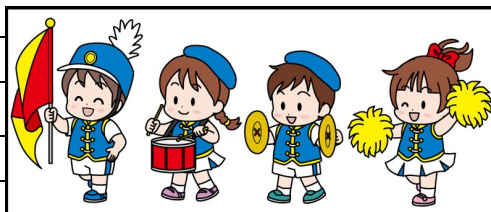
今回のコロナ禍で、ビジネスの世界ではテレワーク・リモートワークが大きく普及してきました。教育の場でもオンライン学習の必要性が増してきました。国の中央教育審議会でも、遠隔・オンライン教育を含むICTを活用した学びの在り方が答申されました。GIGAスクール構想は、こうした流れを加速することでしょう。



校内に設置された無線LANのアクセスポイントと、タブレット端末を収容するキャビネット

2月の予定

日	曜	行事等
1	月	ALT
2	火	学習参観【南部・赤泊】(5校時)
3	水	新1年生体験入学・保護者説明会
4	木	避難訓練(不審者対応) 学習参観【徳和】(5校時) 学習タイムなし
5	金	児童朝会 ALT 学習参観【三川】(5校時)
6	土	
7	日	
8	月	中学校体験入学・入学説明会
9	火	
10	水	
11	木	(祝)建国記念の日
12	金	学校運営協議会
13	土	
14	日	
15	月	集金日 心の健康チェック(19日まで) 保育園年長組来校 マーチング全体練習(6校時) ALT
16	火	佐渡テレビ「将来の夢」撮影(6年生)
17	水	PTA運営委員会
18	木	マーチング全体練習(朝活動) 委員会活動
19	金	音楽朝会 ALT
20	土	
21	日	
22	月	学習強調期間(28日まで)
23	火	(祝)天皇誕生日
24	水	マーチング全体練習(朝活動)
25	木	委員会活動
26	金	全校朝会 マーチングバンド引継ぎ式 6年生を送る会
27	土	PTA奉仕作業
28	日	



鼓童巡回公演



1月27日(水)は、赤泊中学校で鼓童の巡回公演が行われました。
全校児童が演奏を聴きに出かけました。

児童は太鼓の音と振動にビックリ！
目の前で、迫力あるプロの演奏を聴くことができました。

児童の活動の様子は、随時、学校ホームページに掲載しています。

<http://akadomari-es.sado.ed.jp/>

